

## 学校の風景④ 12月7日（木）～12日（火）

### ■ 12月7日（木）・8日（金）各種テスト

7～8日に3年生期末テスト（左写真）、8日に2年生標準学力調査（右写真）を行いました。



### ■ 12月11日（月）どさんこ☆子ども十勝地区会議（道教委主催）



児童生徒がいじめの問題を自分ごととして捉え、学校におけるいじめを許さない集団づくりに向けた、各学校児童会・生徒会等活動の取組に生かすことを目的として、十勝の小・中・高校合同で開催されました。

十勝の各市町村の小中学校より19名、公立高校18名、配信元の清水高校生徒会10名が参加し、各校をオンラインでつないで話し合いました。本校からは帯広市を代表して、前期生徒会長の山田さん③が参加し、「クラスメイトが嫌な思い（いじめ）をしない、させないために、わたしたちが取り組むこと」について、本校や帯広市の取組を紹介するとともに、各校の様子を聞き、今後に向けての意見交流をしました。

### ■ 12月12日（火）性教育講演会「いのちの学習」

帯広厚生病院より助産師を講師に招いて実施しました。「いのちの誕生の奇蹟」や、「性の多様性」、「思春期の心と体」、「のぞまない妊娠や性感染症」、「避妊」、「デートDVなどの性暴力」、「SNSの正しい選択」などについて、講話をいただきました。



講話の最後に、講師からいただいたメッセージ（概要）

”無事に、生まれてきてくれてありがとう。どのいのちも尊くて愛おしい。”

いのちに嫌われている人なんていない。あんなに小さかった皆さん、今ではこんなに大きくなりましたね。

今度はいのちをその体の中に育むことができるまでに成長しました。それに見合った心が育つように、自分のこと、自分の人生のこと、お友達のこと、大好きな人のことをよく考えられる知識を持ちましょう。不安なことや分からないことは、正しい知識を持つ人にきいて、相談してください。

その後、各教室で、「性暴力やいなや思いをなくすためにどうしたらいいか」や「SOSの出し方」などについて、事例を使いながら話し合いました。



スマホ等の普及により、中学生がSNS等で「嘘の情報に惑わされている実態」や「性暴力に巻き込まれる実態」があります。

また、「性のことは、恥ずかしくて親や友達にもなかなか相談できない」や、「デートDVについて、高校に入ってから困った」などの声もあり、中学生のうちに発達段階に合わせて、特設授業として学習しています。

